

学習支援教室

《事業の目的》

放課後における子どもたちにとって安心で安全な居場所をつくり、勉強やスポーツ・文化活動を通じて、 地域社会の中で豊かな人間性を育むことを目的としています。

□ 特色

元校長先生と山梨大学医学部の学生さんが講師を務めています。中央市は外国籍の方が多く、日本語の 不自由な外国籍の子ども達も多く参加しています。また中学3年生には面接の練習も行っています。

口 教室の実施場所 田富総合会館

口 教室の開催日 毎週火曜日の放課後

□ 参加対象者 市内全域の小中学生





口活動内容

- ・自主学習を中心にして、わからない所を講師の先生に聞くというスタイルで、一人ひとりの学習レベル に合わせた丁寧な指導を行っています。
- ・2か月に一度親を含めた交流会を行っています。
- ・中学3年生を対象に面接練習も行っており、特に外国籍生徒には時間をかけて行っています。









口成果と課題

☆成果

- 〇一週間に一度の学習会のため家庭学習の必要性を繰り返し指導しています。それにより、家で勉強したドリルなどを持参し、講師に見せてくれる子どももでてきました。
- 〇外国籍の子どもも向上が見られました。ひらがな、カタカナ、漢字など読み書きも向上しました。日常会 話も上手になった子どもも多く見られます。
- 〇外国籍の子どもは、言葉の壁により理解できなかったところも、丁寧に説明することによりわかる部分が 増えてきました。
- 〇中学 3 年生の外国籍生徒には時間をかけて面接練習を行っているため難しい言い回しの質問にも対応できるようになりました。

★課題

○学習会に参加する子どもたちの人数が多く、運営に苦慮しています。